

令和 8 年 7 月 13 日

千葉県知事 熊谷 俊人 殿

千葉県里親会
会長 梅澤 明子

千葉県里親会 会員要望書

謹啓

日頃より里親制度の普及・充実及び社会的養護を必要とする子どもたちへの支援にご尽力いただき、深く感謝申し上げます。

千葉県里親会では、令和 8 年度の会員要望アンケートを実施し、里親家庭が日々の養育の中で直面している課題や、制度・支援に対する意見を取りまとめました。子どもの最善の利益を守り、里親が安心して養育を継続するためには、関係機関の連携と支援施策のさらなる充実が必要です。

つきましては、下記の事項につきましてご高配を賜り、今後の施策等にご反映いただけますよう要望申し上げます。

謹白

1 経済的支援のさらなる充実

- ・物価高騰や子どもの成長に伴う食費・衣類費等を踏まえ、里親手当及び一般生活費等を見直すこと。
- ・受験・進学、通学、学習塾・習い事、私立学校等に要する費用への支援を拡充すること。
- ・発達検査、歯科矯正、眼鏡・コンタクト、入院付添い等の費用負担について明確な基準を整備すること。

2 里親制度の改善と支援体制の強化

- ・児童相談所、里親支援センター、里親会等の役割を明確にし、地域差のない相談・支援体制を整備すること。
- ・里親と実親との協働、親子再統合、委託解除後の関係継続を、子どもの利益を中心に支援すること。
- ・夜間・休日の相談、心理支援、レスパイト、ピアサポート及び専門研修を充実すること。
- ・里親会への加入の有無にかかわらず、すべての里親が必要な保険の対象となる仕組みを整備すること。

3 一時保護に関する運用・サービスの充実

- ・一時保護委託中及び家庭復帰・正式委託等への移行時に、子どもの生活の連続性に配慮し、保育所・幼稚園等への通園が不必要に中断されない仕組みを整えること。
- ・医療受診、保育費等の費用負担及び申請方法を明確化し、一時保護委託料を速やかに支給すること。
- ・委託中及び解除時の予定・子どもの状況について、里親への適切な情報共有を行うこと。

4 里親家庭の負担軽減

- ・費用請求等の手続きを簡素化・デジタル化し、必要書類、対象経費及び申請期限を統一して明示すること。
- ・児童相談所への連絡手段を電話以外にも整備し、休日・緊急時に確実につながる相談窓口を設けること。
- ・学校、保育、医療等の関係機関に対する里親制度の研修・周知を進め、里親家庭への理解を促進すること。

5 里親制度の認知向上と広報

- ・県民、学校、医療機関、企業・地域団体に対し、里親制度を正しく身近に感じられる広報・啓発を行うこと。
- ・里子の暮らしや実親との協働を含む制度の実情について、チラシ、動画、SNS 等を活用して分かりやすく発信すること。

以上の要望事項について、県としての現状認識及び今後の対応方針をご教示いただくとともに、県・児童相談所・里親支援機関・里親会による継続的な意見交換の機会を設けていただきますようお願い申し上げます。